

桜のきせき



令和3年9月6日

No.18

文責：校長 稲葉裕美

「全国学力・学習状況調査」「県学力調査」の結果と今後の取組について

○学力調査の結果より

学力調査（5月27日実施）の結果が公表されましたので、全国・県平均と比較した本校の結果をお伝えします。

	全国学力調査 (6年)	県学力調査 (5年)
国語	全国平均を 下回る	県平均を 下回る
算数	全国平均を 下回る	県平均を 下回る

上記のように、2教科とも各平均を下回る状況であり、学習内容が未定着な児童が多いことがわかります。

児童個人の結果につきましては、公表されていた分は二者面談で担任から説明をさせていただきました。夏季休業中に公表された分は、この学校だよりと合わせて配付します。

夏季休業中に全職員で、高学年の学力調査の結果から春日小の学力の課題を分析しました。高学年対象の結果をもとにしていますが、学校全体の学力課題と捉え、9月以降、全学年で学力向上に取り組んでまいります。

○教科ごとの分析について

【国語】

- ・平均を超える問題は少なく、全般的に正答率が低い。
- ・「読むこと」は平均との差が小さく、「書くこと」は平均との差が大きい。
- ・以下の項目の正答率は、特に低い。

◆漢字の読み書き

◆文章の主語と述語を捉える。

- ・文や言葉で書いて答える記述問題の無回答率が高い。

文章を書くことが極めて苦手で、その基礎的な力となる文の構成の理解や漢字の読み書きが未定着である。

【算数】

- ・問題によっては平均を超えるものもあるが、全般的に正答率が低い。
- ・「図形」や「測定」など具体的にイメージできるものは、平均との差が小さく、「変化と関係」や「数と計算」などの概念的に思考するものは差が大きい。
- ・記述式問題の無回答率が高い。

計算等の数の操作や、数と数の関係をとらえることが未定着である。

数直線や図表に数を当てはめ、「△を2倍すると□」や「□を1/2倍すると(÷2)すると△」などと論理的に考えたり、説明したりすることが苦手である。

○今後の取組について

①「苦手な記述への対応」

→各教科の授業で、「自分の考えを書く」「書いて説明する」活動に取り組む。

②国語・算数で未定着だった学習内容の確認と習熟

→毎週水曜日の朝の活動「スキルタイム」でのプリント学習

1・2年…算数の図や表を使った問題
国語の文の構成や文法問題
3～6年…学力テストを数問ずつ解説しながら解く

③学習内容の定着状況の確認

→12～2月類似問題の実施

○全国学力・学習状況調査「児童質問紙」
(6年生対象)より

◎全国平均を上回った項目

- 「人の役に立つ人間になりたいと思う」
- 「友達と協力するのは楽しい」
- 「今住んでいる地域の行事に参加している」
- 「友達と話し合うとき友達の話や意見を最後まで聞く」

△全国平均を下回った項目(4項目抽出)

- 「毎日同じくらいの時刻に寝ている」
- 「自分には良いところがあると思う」
- 「難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦している」
- 「家で計画を立てて勉強をしている」

・家庭では、基本的な生活習慣が身につくよう励ましてください。

「早寝 早起き 朝ごはん」

・自己肯定感が高まれば、難しいことにも挑戦し失敗を恐れなくなります。お子さんの長所を見つけてほめる言葉かけをしましょう。

・中学校では、「自立」と「自律」のどちらも求められます。計画的な家庭学習に取り組ませましょう。

・中学校への接続を考え、6年生の後期はテスト期間を設けて、テスト範囲を知らせ、計画的な家庭学習をするよう学校で指導します。御家庭でも学習環境づくりの御協力と励ましの声かけをお願いします。

〈今日のひとこと〉

今朝は子どもたちの挨拶の声が元気でした。自分から挨拶する子も増え、嬉しい気持ちになりました。一日の始まりに挨拶を交わすと、とても気持ちが

いいですね。

PCの使い方については春日小ホームページの「Compass (ICT 活用)」に掲載しています。参考にしてください。

PC(一人一台端末)の持ち帰りについて

新型コロナウイルスの感染者に 10 代や 10 歳未満が増加し、大変心配な状況が続いています。

気温が下がると、風邪症状で急に休まなければならないことも考えられます。

そこで、PC 上で家庭学習の支援がいつでもできるような体制づくりを進めています。

- 1 PC は毎日持ち帰り、次の日に持参する。
 - ・宿題以外でも、家庭での学習に活用してください。e ライブラリは、どんどん使っていきましょう。
- 2 AC アダプタは家庭で管理し、夜に充電する。
 - ・今後は長期間休まなければならないことが出てくるかもしれません。家庭で充電できるようにします。
 - ・毎日持ってくるのは PC のみです。
- 3 ほぼ毎日、授業で PC を使います。なければ学習できませんので、忘れないよう、登校前に声をかけてください。

PC 使用の注意点 (桜のきせき No.14 より)

- ・PC は、原則、学校と家庭で使います。学童等では使用できません。
- ・一か月に 5 ギガを超えると制限がかかります。
- ・アクセス履歴は佐世保市で把握できるようになっています。学習以外では使わないようにしてください。